



令和4年度 呉市立警固屋小学校 学校経営グランドデザイン



児童の実態

- ◇ 明るく素直
- ◇ 言われたことや指示がきちんと守れる
- ◇ 受け身的

めざす学校像

本校の教育的課題(学校評価より)

- ◆ 主体的に取り組む力
- ◆ 思考力・判断力・表現力
- ◆ 学びに向かう意欲・態度
- ◆ 家庭学習の習慣化(読書含)
- ◆ 生活習慣の改善

めざす教師像

今日的教育課題(呉の学校教育)

- ◆ 防災教育の充実
- ◆ 授業改善の推進
- ◆ 働き方改革の推進
- ◆ ICTの効果的活用
- ◆ 不祥事防止・危機管理

保護者・地域の願い

- ◇ 安心と信頼できる学校
- ◇ 地域が協力的で、期待が大きく、共に児童を育てようとする意識が高い

めざす学級像

- 学んでよかったと思う学校・安心して学ばせられる学校(信頼される学校)
- 地域とともに歩む学校
- 情報発信を積極的に行う学校(公開性)

- 失敗を恐れず、目標に向かってチャレンジし続ける教職員
- ゴールを見通し、協働的に働く教職員
- 危機管理意識を持って働く教職員(確実な報連相)

- 認め合い、支え合い、高め合う学級
- チャレンジし続ける学級(目標に向かう力)
- 自立した学級(気づき考え実行・協働的)

めざす児童像

警固屋学園 小中一貫教育の推進

ミッション

小中一貫教育を通して、未来への展望を持ち「自他の幸せを目指し、自立し貢献できる人間」の根っこを育てる。

- 学園企画
- 学園研修
- 合同授業研究

<学校教育目標>



自分を創る

～ 地域を愛し 自ら学び心豊かで 力強く未来を拓いていく「警固屋っ子」の育成 ～

ビジョン

- 学習活動や行動が充実し、仲間と学ぶ楽しさがあふれる学園
- 子どもの夢や希望を生み出し、実現させる学園
- 地域・社会に貢献する実践的行動力のある学園

研究主題

新たな知や価値を創造し、主体的に学び合う児童生徒の育成
～ 教科等の本質を追究した「考える授業」づくり ～

<学園行事>

- 運動会、避難訓練
- 小中交流活動 等

めざす児童を育てるための教育活動

「確かな学力」

- 考える授業づくり (警固屋学園授業モデルの推進)
- 基礎学力の定着 (学習内容の確実な定着)
- ICTの効果的活用 (学力向上のための活用)
- 主体的な学習習慣の定着 (家庭学習の仕方と習慣化)

「豊かな心」

- あいさつ・返事の習慣化
- 道徳教育の充実
- 感性を育む教育の推進(体験的活動、音楽、図画工作等)
- 家庭読書の定着と習慣化

「学級経営」と「生徒指導」の充実

「安心・安全・たくましい体」

- ◆ 児童にとって居心地のよい安心できる学級経営(教師の仕事の励み)
- ◆ 防災教育の充実(避難訓練・教科等による学習等)
- ◆ 安全教育の徹底(交通安全等)
- ◆ 規則正しい生活習慣の定着(睡眠時間の確保、メディアルールの定着等)
- ◆ 体力・運動能力の向上
- ◆ 保健指導の推進(新型コロナウイルス感染防止対策含む)
- ◆ 危機管理の徹底(研修、点検確認等)

「信頼される学校」

- 学校・学級からの情報発信(学校通信、学年通信、保健だより等)
- PTAとの連携
- 地域の関係諸機関との連携
- 地域行事への参加と協力
- 学校教育活動における人材活用
- 不祥事防止の徹底(行動計画遵守、計画的な研修)
- 教職員の児童と向き合う時間の確保と業務改善の推進

評価

学校評価の活用

改善

学校教育目標の具現化を図るために、学校関係者評価委員会による評価を、教育計画や組織運営等に生かし、工夫改善を加えて学校経営を進めていく。